

大野将平選手へのメッセージカード/レノファ選手からの感謝のサインボール

今年もあと2週間となりました。

来年はいよいよ2020年、東京オリンピックの開催の年です。

日本中でオリンピックに向けてスポーツの話題が盛り上がる中で、良城の子ども達だからこそ味わえるダイナミックな取組を行い、一生に一度（とはいえ私たち年寄りには2回目なのですが）の機会を生かしたいと思います。

その一つとして、先生方にもお願いがあります。大野将平選手のオリンピック出場を応援するメッセージカードを書かせてもらえますか。

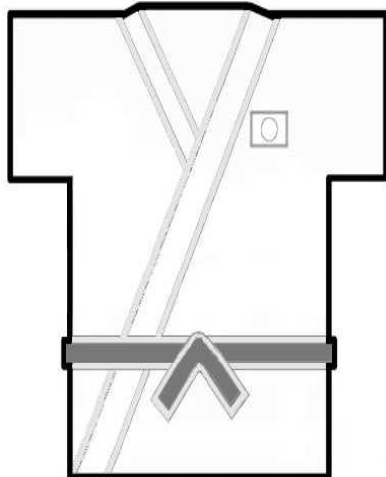
ご存じのように、大野選手はオリンピックの出場をかけた11月のグランドスラム大阪大会を左手人差し指のけがで欠場しました。この大会を優勝すれば出場が確実だっただけに、非常に残念な欠場でした。

現在、大野選手は、来年2月のグランドスラムデュッセルドルフ大会での復帰に向けて調整をしています。

きっと、さらに強い思いで日々の練習をしているところだと思いますが、こんな時だからこそ、私たちは後輩として、大野先輩を応援しようではありませんか。

5月末にレノファ山口が連敗して苦しんでいたときに、800人のメッセージを送り、それ以後連勝が続きました。選手に直接渡ったメッセージは大きな力になったと思います。

良城の子ども達には、そんな「力」があります。今度は、大野選手にその力



を送りましょう。

学期末のお忙しいときではありますが、宿題にしたり、給食の待ち時間等の時間を使っていただいたりして、気持ちの伝わるメッセージをお願いします。

学級ごとにまとめて、封筒に入れてください。私が大きな掲示にまとめて大野選手に渡したいと思います。

もう一件、本日、レノファ山口の営業担当の内山さんが来校され、先日お願いしていた全選手の子供達への感謝のサインボールをいただきました。

レノファ山口は、15位で残留を果たしました。霜田監督の留任も決まり、来年度の一層の躍進が期待されています。来年度が、霜田監督の3年でであり、また、J2昇格5年目という節目の年でもあります。

長崎や松本など、J2からJ1に上がったチームは5年目に昇格しているそうです。

レノファとしても、今後、大型補強をして来年こそJ1を目指すと思気込んでいます。

今後、本校も一層の応援をしていきたいと思いますが、まずは、選手からの感謝サインボールを各学級に回しますので、是非、実際に手にとって見させてください。

篠田監督や引退した坪井選手のサインもあります。良城だからこそその全選手（けがの吉井選手を除く）のサインボールです。

